

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	小学校の運動会や障害者運動会には定期的に参加しているが、ご近所付き合いや地域活動への参加等、地域住民との交流機会が少ない。	小学校や保育園などとも交流の機会を増やし生徒や保育園児に来所していただけるよう連携を築いていく。また、地域活動等にも積極的に参加し、今後、防災訓練等に地域住民の方に参加していただける関係作りに努める。	運営推進会等で議題に挙げ、民生委員の方や土佐市職員の方に情報をお聞きする。今までは先方から声を掛けていただき活動への参加に繋げていたが、事業所から積極的に参加させていただき、地域との交流の場を増やしていく。	12ヶ月
2	1	理念を事務所、両ユニットフロアーに掲示しているが、全職員が共有出来ているとは言えず、また、ケアに活かせていない。	職員全体が理念を理解、共有し、職員一人一人が意識を持ちケアに活かせるようにする。	スタッフ会などで理念について議題に挙げ、職員同士で理念について話し合える場を作り、ケアに活かしていけるよう協議する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月